学校だより
黒木っ子
Kuroki elementary school

【教育目標】 黒木魂
誠実で
心優しく
最後までやりとげる

薩摩川内市立黒木小学校
Ｒ５．７．１３

家庭教育を見つめ直すきっかけに～42 日間の夏休み～

校　長　平山　淳郎

以前、家庭教育学級の開講式の中で話をしたことがありましたが、平成 26 年４月から施行されている「鹿児島県家庭教育支援条例」をご存知でしょうか。この条例は、児童虐待の急増など、昨今の家庭教育の抱える問題等への対応として、家庭教育を支援するための施策を総合的かつ計画的に支援するためにつくられました。その前文に、次のようなことが書いてあります。「家庭は教育の原点であり、すべての教育の出発点であると言われる。このことは、子供にとって親が人生最初の教師であるとも言える。基本的な生活習慣、豊かな情操、他人に対する思いやり、善悪の判断などの基本的な倫理観、自立心、自制心などは、愛情による絆で結ばれ、家族との触れ合いを通じて、家庭で育まれるものである。特に、幼少期における家庭教育は、人の一生に大きな影響を及ぼす面があり、学校の役割は、その家庭で造り上げられた土台の上に建物を乗せるようなものである。」つまり、全ての教育の基礎はまず家庭教育であり、それを支える保護者の役割は、極めて重要であるということです。さて、７月 21 日から夏休みが始まります。子供たちは、42 日間、家庭で自由に生活することとなります。そこで、この期間中、家庭教育を見つめ直し、いろいろと工夫してみる機会にしてみてはどうでしょうか。以下に取組の具体例をあげますので、ぜひ参考にしていただけたらと思います。

①　規則正しい生活習慣を継続させる。

○　**決まった時刻に起き、午前の過ごし方を充実させる。**
　※　午後に精神的ゆとりが生まれる。
　※　翌日の午前中することを決めてから寝るようにさせる。
○　できる仕事を分担し、取り組ませ、見届ける。
　※　分担した仕事は、必ず本人にやり遂げさせる。
○　今日やったことについて、夕食時などの話題にとりあげ会話する。

【家庭でなわとびにチャレンジ】

②　夏休の課題を把握し順調に進めさせる。

○　学習場所を整理させ、集中できる環境をつくらせる。
　※　学習を始める時刻、場所を決め、夏休みが始まるまでにきれいにそうじさせる。
○　**保護者も早い段階で夏休み課題の内容を把握し関心をもつ。**
　※　定期的に進捗状況を確認する。
　※　可能であれば自由研究（理科・社会・図画工作・作文など）を一緒に取り組む。（優れた作品の情報収集から入るのも有効です。）

【時間に余裕を持った作品制作】

③　交通事故、水難事故等から子どもを守る。

○　自転車の乗り方、飛び出し、危険場所への立ち入り等について把握し具体的な注意をする。
○　手洗い、うがいの励行、必要に応じた感染症対策等について声かけするとともに健診後の治療指示に積極的に対応する。

とにかく、始めの１週間が勝負です。
各家庭でできることを決め実践してみてください！

【交通事故・水難事故の防止】

祁答院地域４小合同集団宿泊学習

６月６日（火）～８日（木）に５年生５人が、祁答院地域４小合同集団宿泊学習に行きました。毎年、祁答院地域４小の５年生は合同で薩摩川内市立少年自然の家に行きます。５年生ともなれば、これまでの合同の行事等でお互いに顔見知りです。雨天だったため、「冒険の森」など実施できなかった活動もありましたが、カレー作りやキャンプファイヤーなど充実した活動ができました。学校に帰ってきたときには、「まだまだいろいろな活動をしたかった。」という感想を５人ともっていました。祁答院地域の担当の先生方、５年生の皆さん３日間ありがとうございました。

祁答院地域４小合同社会科見学

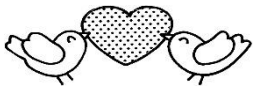
６月９日（金）に３・４年生が祁答院地域４小合同社会科見学に行きました。見学先は、丸山浄水場、コープ鹿児島薩摩川内店、わんぱく広場、薩摩川内市消防局です。子供たちは特に薩摩川内消防局が心に残っているようで、消防自動車や救急車の設備を間近で見たり、消火訓練などを体験したりすることができました。祁答院地域の担当の先生方、３・４年生の皆さんありがとうございました。

キッズ園の花植え

６月１１日（日）の昼、会田団地前のキッズ園に春の花を植えました。雨模様でしたが昼の１時間程度だけ雨がやみ、植えることができました。マリーゴールド、サルビア、百日草を２８本ずつ植えてあります。事前に学校応援団の愛内さんや環境保体部長の髙柳さんが畑の整地などをしてくださったおかげでスムーズに進みました。夏の暑い日に、雑草抜きや水やりなど少しでもお世話をしましょう！

研究授業

６月１９日（月）の５校時に３・４年生の研究授業を行いました。教科は、国語。３年生は「俳句を楽しもう」、４年生は「短歌・俳句に親しもう（一）」でした。似た単元だったので、同時導入で授業が始まり、４年生が３年生に俳句について教える場面が見られました。単式学級ではできない異学年の交流学習が、複式学級だと当たり前にできます。他の教科や他の行事でもこのような異学年の交流学習が毎日のようにできるのが、小規模校の強みのひとつです。３年生も４年生も自分が気に入った短歌や俳句をひとつずつとその理由を発表することができました。



ＳＯＳの出し方訓練

６月２９日（木）の３校時に「ＳＯＳの出し方訓練」の授業を行いました。スクールカウンセラーの松田先生に来ていただき、悩みを抱えたときの対処法や悩みを抱えている友達への接し方などについて学習しました。つらい時、落ち込んでいる時への対処法としては、「大声で歌う」「せんべいをばりばり音を立てて食べる」「氷を強く握る」などが上がりました。また、何よりも信頼できる大人へ相談することが大切だということも学びました。これから人間関係が広がり、様々な困難に立ち向かっていくであろう子供たち。人生を切り開いていく手段を得た学びになりました。

食の訪問指導

６月２０日（火）に食の訪問指導を行いました。３・４年生が３校時に「給食ができるまで」、５・６年生が４校時に「１食分の計画を立てよう」というテーマで学習しました。上迫田先生（入来学校給食センター栄養教諭）に来ていただき、子供たちはそれぞれのテーマで考え、改めて食への関心を高めることができました。

校内水泳大会

７月６日（木）のに校内水泳大会を行いました。６月１３日のプール開き以来１０時間ほど練習を積んできました。蹴伸びやボビング等の基本練習を毎回徹底的に行い、それぞれ泳力を伸ばしました。当日は、５・６年生全員が５０ｍ自由形や平泳ぎに出場し、３・４年生も２５ｍを完泳する子、ビート番競争でタイムを伸ばした子がいました。全員が、自分の最高の泳ぎをし、黒木小最後の水泳大会に花を添えてくれました。

８月の行事予定

１日（火）出校日　祁答院地域人権同和教育研究大会
１３日（日）黒木夏祭り
１４日（月）閉庁（～１６日）
１９日（土）家庭教育学級中央・東ブロック講演会
２１日（月）出校日
２７日（日）ＰＴＡ親子愛好作業（8:00～10:00）
空き瓶回収（10:00～）

９月の行事予定

１日（金）始業式
８日（金）学級 PTA
９日（土）土曜授業　市民大学講座黒木会場（学校支援ボランティア体験）
１６日（土）大楠神社鷹踊り奉納
２６日（火）運動会予行練習
２８日（木）運動会会場準備